

尿道からの結石破碎術を受けられる患者様へ

<予定入院期間 7日間>

全1枚目

日数	入院当日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3~5日目
		手術前	手術後			
治療・処置			手術後、尿を出す管が入ってきます。 管が詰まらないようにする灌流液がついてくることがあります。	朝、医師の回診があります。 診察の結果で尿の管を抜きます。		
			酸素吸入を行い呼吸管理をします。フットポンプ・心電図モニターがつけます。	フットポンプ・心電図モニターを朝外します。		
薬・点滴	17時に顆粒の下剤を飲みます。	朝9時頃から点滴を始めます。薬の内容によっては、朝の薬を服用して頂くことがあります。		抗生剤の点滴が朝・夕にあります。屋より抗生剤の内服が開始になります。	抗生剤の内服が開始になります。 便秘の場合は下剤などで調整します。	
検査	尿検査があります。 腹部のレントゲンがあります。			朝、採血があります。 腹部のレントゲンがあります。		
安静度			手術後は翌朝医師の回診が終わるまでベッド上安静となります。	医師の許可後、歩行ができます。初めて歩くときは看護師が付添います。		
食事	夕食は常食となります。 21時以降は禁食となります。	前日の21時から引き続き禁食です。 飲水は : まで可能です。ただし水、お茶にしてください。	3時間後より飲水ができます。医師の指示により夕食または朝食より開始となります。	尿の出を良くするために水分を多くとるように心がけて下さい。 (1000 ~ 1500ml) 		
清潔	21時までシャワーを浴びてください。	起床後、洗面、歯磨き、髭剃りを済ませてください。		温かいタオルで身体を拭き、着替えます。ウォシュレットは使用可能です。		
排泄			ベッド上での排泄になります。	尿意があっても尿が出ない時や、下腹部が張って苦しい時はすぐお知らせください。		
説明	担当看護師より入院、手術日の流れについて説明します。 主治医、麻酔科医、手術室看護師より手術、麻酔について説明があります。	手術に行く前にT字帯と弾性ストッキングを着用します。 時計、入れ歯、ウィッグ、貴金属類、コンタクトレンズは外してください。	ベッドで自室にもどります。	尿の管が抜けた後、退院まで袋に尿をためていただきます。カップの場所や方法について説明します。		
		手術時間となりましたら、看護師と歩いて手術室(4階)へ向かいます。	気分の悪いとき、痛いとき、下腹部が張って苦しい、管の違和感がある時は看護師にお知らせください。			
その他	準備するもの ・T字帯					

月～金曜日の朝8:30ごろベッド周囲の環境整備に伺います。ご協力ください。
上記は予定となります。変更時はその都度説明します。